

第42回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成 27 年 2 月 21 日(土) 15:00 ~ 18:00

場 所：アクロス福岡 7 階 大会議室

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1

参加費：2,000 円

募集定員：130 名

Field : **D**

Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険 他）

詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：創傷ケアと褥瘡予防

開会の挨拶：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

座長：柳迫 昌美 先生（原三信病院看護部 副部長 [皮膚・排泄ケア認定看護師]）

講演：『身体(からだ)の「きず」、どう治る？どう治す？』

講師：石井 義輝 先生（健和会大手町病院 副院長）

～講師からのコメント～

高齢者の皮膚は外力に対する抵抗力が落ちているため、若年者に比べて「きず」がしやすい。しかも、「きず」を治す能力も年齢とともに低下するために、できた「きず」は治りにくい。したがって、「きず」が治るメカニズムを正しく理解したうえで正しい治療法を選択しないと、治癒までに余計な時間や費用が必要となるばかりでなく、痛みなどの不快な症状を与え続けることとなる。今回は人体に生じた「きず」がどのように治るのか、どのようにすれば早く綺麗に治せるのかについて解説する。

講演：『正しい方法で動きを支援し褥瘡発生を予防しよう！

～排泄にまつわる動きの支援～ 』

講師：河添 竜志郎 先生（株式会社くますま 代表・理学療法士）

～講師からのコメント～

近年、褥瘡の考え方や治療技術には大きな進歩がみられます。しかし、残念ながら、完治しても再発を繰り返す人や、なかなか治りにくい人もたくさんいらっしゃいます。そこで今回は、姿勢や動作という点に着目し褥瘡の発生原因からその予防方法について、車いすやベッド、マットレスといった福祉用具の正しい使い方から、役に立つ福祉用具の紹介までお話ししたいと思います。

閉会の挨拶：関 成人 先生（公立学校共済組合九州中央病院泌尿器科 部長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、グラクソ・スミスクライン株式会社、大鵬薬品工業株式会社

後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL: 092-282-5910 FAX: 092-282-5812